



### 死亡事故ゼロを継続！ 1000日達成表彰

2月6日、町内での交通死亡事故ゼロ1000日を達成し、県交通安全対策協議会(達増拓也県知事)から表彰状が贈られました。役場で行われた伝達式には菅原町長をはじめ、町交通指導隊の丸山隊長や交通安全母の会連合会の千葉会長ら町内の関係団体の代表者が出席。同協議会事務局の佐々木宏県生活安全課長から表彰状が手渡されました。

町長をはじめ、伝達式に同席した関係者は、安全・安心なまちづくりを目指し決意を新たにしていました。

### 平泉の思いを英語で発表！ 英語スピーチコンテスト

スピリットOF平泉高校生英語スピーチコンテスト(一関ユネスコ協会、県主催)が1月28日、文化遺産センターで開催されました。県内11校から15人が参加し、世界文化遺産「平泉」をテーマにしたそれぞれの思いや歴史的な考えを英語で発表しました。

同コンテスト開催を提言した近藤誠一文化庁長官も前回に続いて出席。コンテスト終了後、一人一人のスピーチに対してコメントを寄せ、参加者全員の素晴らしい発表を称賛していました。



### 幸福願い元気に豆まき！ 中尊寺で節分会

中尊寺で2月3日、恒例の「節分会」が開かれました。豆まきには、大相撲東関部屋の高見盛関のほか、袴姿の厄年の男女や年男・年女ら70人が参加。

「天に花咲け、地に実なれ、福は内！鬼は外！」の勇ましい掛け声とともに豆がまかれると、会場に詰めかけた町民や観光客は競って縁起の良い豆を拾い集めていました。

また町内の幼稚園、保育所の子どもたちによる豆まきや抽選会も行われ、境内にはにぎやかな歓声が響き渡りました。



### 平成23年度平泉町芸術文化祭舞台部門発表会



### 多彩な演目で魅了！ 町芸文協舞台部門発表会

町芸術文化協会(浅利和昭会長)の舞台部門発表会が2月18日、平泉小学校体育館で開催されました。日ごろから舞踊や民謡、三味線などに取り組んでいる14団体が64の多彩な演目を披露。町内団体の演目披露のほか、民謡コンクールの優勝者や県代表者の民謡の歌声が館内に響き渡りました。

出演者の素晴らしい発表が繰り返されると、詰め掛けた観客から盛大な拍手が送られていました。発表会の最後には、お楽しみ抽選会も行われ、和やかな休日を過ごしていました。



### これからの地域づくりに！ 地域再生観光支援事業

地域再生のための観光支援事業(観光庁主催)が2月21日、町保健センター会議室で開催されました。この事業は、東日本大震災で被害を受けた地域の観光を支援しようと観光庁が主催。初日となったこの日は、和歌山大学准教授の大澤健さんが「着地型観光の意味と現状—これからの観光振興に必要なこと—」と題し講演。この中で大澤さんは「観光は目的ではなく手段。観光のための地域づくりではなく、地域づくりのための観光が大切」とこれからの観光の在り方について話していました。